

どっちが宮澤賢治だか
わかりますか？



講演会

ロジャー・パルバース

「面白い 日本の私」

日時： 7月7日(月)
16:00~17:30
場所： 東京外国語大学
研究講義棟 226 教室

一般公開（講演は日本語）

「美しい日本の私」
と言ったのは
川端康成ですよ



【講演者プロフィール】

ロジャー・パルバース Roger Pulvers

作家、劇作家、演出家、元東京工業大学教授、同世界文明センター長。
1944年ニューヨーク生まれ。UCLA、ハーバード大学大学院で学び、ワルシャワ
大学、パリ大学に留学。1967年来日。京都産業大学でロシア語やポーランド語、
オーストラリア国立大学で日本語や日本文学を教える。

『もし、日本という国がなかったら』（坂野由紀子人訳）、『賢治からあなた
へ』（森本奈理訳）、『驚くべき日本語』（早川敦子訳）等の英語による本、
『ウラシマ・タロウの死』（越智道雄訳）、『旅する帽子 小説ラフカディオ・
ハーン』（上杉隼人訳）、『ライス』（上杉隼人訳）、『ハーフ』（近刊）等の
小説、井上ひさしや宮澤賢治の英訳など英語や日本語で約40冊の著書がある。
2013年宮澤賢治の詩集の英訳『Strong in the Rain（雨ニモ負ケズ）』で野間文芸
翻訳賞受賞。芝居の演出も行い、映画『戦場のメリークリスマス』では助監督を
務めた。驚くべきマルチタレントである。

主催： 東京外国語大学総合文化研究所
お問い合わせ： 沼野恭子研究室 nukyoko@tufs.ac.jp